



平成24年11月30日
豊玉南小学校たより

平成24年度 12月号

とよみなみ

伝える力

校長 植村 茂樹

今年も残すところあと一月。2学期前半のまとめ学習として、明日は保護者鑑賞の学習発表会を行います。どの学年も学習してきたことを、工夫を凝らして発表します。子供たちの一生懸命な姿をぜひご覧下さい。

学習発表会は、様々な学習を通して学んだことを群読や演技等の表現方法で発表するものです。価値ある発表にするには、発表者が伝えたいことを十分に理解し、相手に関心をもって目を向け、耳を傾けられるよう努力する必要があります。演出者（教師）の言われたままに表現しているだけでは、相手には何の感動も伝わりません。

今、「伝える力」が重視されています。大企業の人材育成担当者がある番組で、「自分の考えを主張するだけでは、今の社会では通用しない。相手を説得し、納得させるだけの内容と方法を持っていなければならない。」と話していましたが、正にその通りです。国際化が進み、異なる文化や考えをもつ人々と共に生きていかなければならない今日では、伝える力がとても重要となります。

どの学校も、国語教育を中心に「話す」「聞く」「話し合う」「書く」の学習に力を入れています。伝える力の基盤を国語教育で培い、それを活用して他教科でその力を伸ばそうと考えているのです。学芸会が学習発表会へと変わってきたのには、求められる学校教育の質の転換と関係がないわけではありません。

本校でも、子供たちに主体的に学習発表会に取り組みせ、理解したことをどうすれば相手にうまく伝えられるか、自分なりに考えるよう指導してきました。当日は、その辺もご覧いただければと思います。

ところで、伝える力の育成には知識の蓄積も必要です。例えば、「校長先生の話聞いて1分以内に内容をまとめ、発表できますか」と子供たちに問うたときです。大半の子供たちは、「できます」と答えるでしょう。しかし、「英語で答えなさい」と言ったらどうでしょう。恐らく、全員が困ると思います。知識がなければ伝えることができないのです。

毎日のように日記を書かせている学級があります。学年通信に載せて保護者にも紹介しているので、定期的にそれを私も読んでいます。毎日、毎日書いている内に色々なことに興味・関心を持つようになり、知識もため込んでいくのだと思います。確実に、書く中身や書き方が変わり、説得力のある文が書ける子供が育っています。読書も同じことです。こうした地道な積み重ねが基盤となり、伝える力を養っていくのです。

来年、1月18日（金）に本校で研究発表会を行います。思考力・判断力・表現力の育成を研究テーマに生活科・社会科を通して研究してきたことを発表します。社会に目を向け、様々な社会的な出来事の意味を自分なりに考え、発表（表現）する子供たちの姿を披露したいと考えています。

学習発表会や研究発表会をご参観いただき、本校が伝える力の育成にどのように取り組もうとしているのかをご理解いただければと思います。

12月の行事予定

1日（土）	学習発表会（保護者鑑賞日）	17日（月）	個人面談⑤ 4時間授業
3日（月）	振替休業日	18日（火）	補充教室
4日（火）	連合音楽観賞教室（5年）	20日（木）	百人一首集会
5日（水）	4時間授業	23日（日）	天皇誕生日
7日（金）	個人面談① 4時間授業	24日（月）	振替休日
8日（土）	土曜公開	25日（火）	二学期前期終 終わりの会
10日（月）	委員会活動		給食終
11日（火）	個人面談② 4時間授業	26日（水）	冬季休業日始
13日（木）	個人面談③ 4時間授業		
14日（金）	避難訓練 個人面談④ 4時間授業	1月8日（火）	二学期後期始

〈百人一首〉

百人一首担当 白石 千恵

本校では伝統的な言語文化である百人一首に3年前から全学年で取り組んでいます。教室からは百人一首を元気に詠んでいる声が聞こえてきます。小学生でも楽しめるよう、小倉百人一首ではなく100枚が五色各20枚に分かれた五色百人一首を使っています。1年生は百人一首を初めてみる子がほとんどです。クラスのみならず坊主めくりを楽しみながら、絵札に慣れさせています。

7月に行われた百人一首検定ではたくさんの「百人一首名人」が誕生し、全校朝礼で表彰を受けました。低学年は20首ごとに検定を受けましたが、中には2年生で100首すべて暗唱した名人もいました。これは、今までの積み重ねの成果だと思います。また、今年は事前に検定員試験を行い、試験に合格した6年生が検定員として活躍してくれました。

12月20日には百人一首集会有ります。各学年に応じた百人一首カルタ会を行う予定です。朝1時間目を使って全校で行います。もっともっと百人一首を楽しんで、日本の言語の良さに触れさせたいと思います。

◇給食費 引き落とし日

①12月 5日(水)

②12月17日(月)

入金をよろしくお願い申し上げます。

〈音楽鑑賞教室〉

音楽専科 一條 昌子

12月4日(火)に練馬区文化センターにおいて5年生を対象に音楽鑑賞教室が行われます。音楽鑑賞教室では、東京都交響楽団によるオーケストラの生演奏を聴く予定です。

昨年の5年生も音楽鑑賞をしましたが、その際、静かにマナーを守り、飽きずに、すべてのプログラムを聴くことができるのかと心配をしたものです。しかし、心配をよそに、子供たちが真剣に、楽しみながら聞いていた姿が印象的でした。身を乗り出し、目を輝かせて鑑賞している子ども達を見て、本物に触れる機会の大切さを再確認したことを思い出します。

音楽には人の心に訴える力があります。良い音楽は、心を耕し、育てる力があります。すべてのことを素直に受けとめることができる子どものうちに、今回のような音楽鑑賞の機会はとても良い経験となり、子供たちの心に残るのではないかと思います。

今回のプログラムは、昨年同様、教科書で学習したことのある音楽や、普段耳にする音楽を中心に構成されています。また、お話を聞いたり、オーケストラと一緒に合唱をしたり、楽しめる内容となっています。

学習発表会で発表する楽しさを経験した5年生が、どんな気持ちで、どんな表情でオーケストラの音楽を聴くのか、今から楽しみです。

〈学習発表会〉

図工専科 藤内 智子

秋の大きな行事である運動会を終えてから、ほとんど間をあけずに学習発表会の準備を進めてきました。時間のない中、日々の学習の成果を発表するために、各学年で趣向を凝らし、子供たちも発表を楽しみに取り組んでいます。

1年生は生活科で育てた朝顔との思い出を「大きくなあれ」と思いを込め、劇や踊り、歌で表現します。2年生は「春夏秋冬」をテーマに、音楽や国語の時間に学習した歌や群読の発表をします。気持ちを合わせた声はとてもパワフルです。3年生は仲間について考え、ともだちの大切さを「Friends of cats」の中で歌や群読に心を込めて、笑顔いっぱい表現します。4年生は国語で学習を深めた日本語の言い回しやリズムを「日本語を楽しもう♪」と、群読、回文、劇、合唱と盛り沢山に発表します。5年生は「風」をテーマにチームワークを大切にしながら、合唱や合奏、ボディーパーカッション、自分たちでまとめた劇を発表します。6年生は今につながる日本の歴史に思いを馳せ、道具や衣装を工夫し、台詞や動きを大切に、役になりきって表現します。

子供たちは発表を励みにし、それに向け、「継続して頑張る」ことから多くを学んでいるようです。大きな行事に取り組む中で、また少し子どもの成長ぶりを見ることができました。